

報道機関各位

長岡市土木部土木政策調整課長

道路整備課長



長岡市

便利になったよ！左岸バイパス！

開通1年後の整備効果をお知らせします ～快適なアクセス・渋滞緩和・地域活性化～

令和6年1月18日（木）に左岸バイパスの北延伸が開通し、「長岡北スマートIC」から「長岡東西道路」まで全線が繋がりました。開通から1年が経過し、さまざまな効果が表れています。



長岡市は、引き続き左岸バイパス南延伸事業を進め、「長岡北スマートIC」から「長岡南越路スマートIC」まで繋がることによる、さらなる交通ネットワークの充実に向けて取り組んでまいります。

左岸バイパス北延伸開通から1年

○ 整備効果

- ① 移動時間の短縮
- ② 交通の分散による周辺交通の円滑化
- ③ 沿線の企業活動の支援
- ④ 拠点性の向上と防災力の強化

※詳細は別紙



問い合わせ

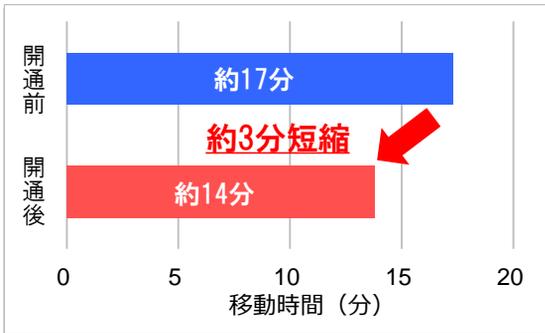
(左岸バイパスの計画に関すること) 土木政策調整課 太刀川 Tel 0258-39-2307
 (左岸バイパスの工事に関すること) 道路整備課 西野 Tel 0258-39-2231

左岸バイパス北延伸開通による整備効果

①移動時間の短縮

●長岡北スマートIC～長岡東西道路の移動時間が約3分短縮！

【所要時間の変化】



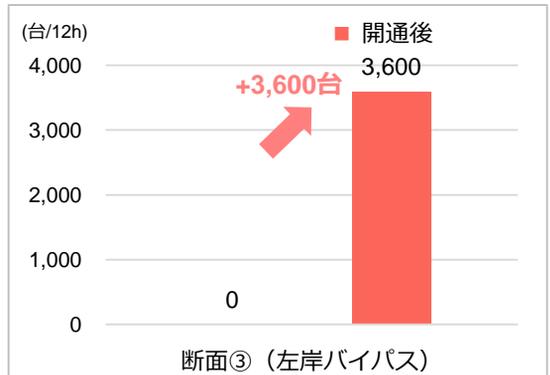
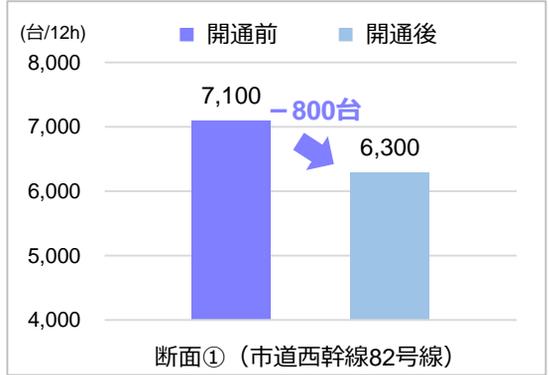
実走調査日時：令和7年3月19日9時～12時
(2往復の片道平均所要時間)



②交通の分散による周辺交通の円滑化

●並行路線の交通が左岸バイパスに転換し交通がスムーズに！

【交通量の変化】



三島方面から寺島交差点周辺にかけて渋滞していましたが、左岸バイパスが開通してからは雨池町の交差点でバイパスを利用する交通が増え、渋滞が緩和したと感じています。



長岡北スマート
流通産業団地
進出企業の声

交通量調査日時
左岸バイパス開通前：令和4年10月25日(断面①)
令和4年11月8日(断面②③)
左岸バイパス開通後：令和6年10月22日

左岸バイパス北延伸開通による整備効果

③沿線の企業活動の支援

- 長岡東西道路から長岡北スマートICまで一直線に繋がり沿線企業の配送・集荷の効率化および輸送時の安全性が向上！



配達・集荷先が多い新産方面・宮内方面は左岸バイパスでまっすぐ行けるようになり、便利になりました。
また、左岸バイパスを直進できるようになったことで、右左折する必要がなくなり、交通事故のリスクが軽減されました。



長岡北スマート流通産業団地
進出企業の声

長岡北スマート流通産業団地の概要

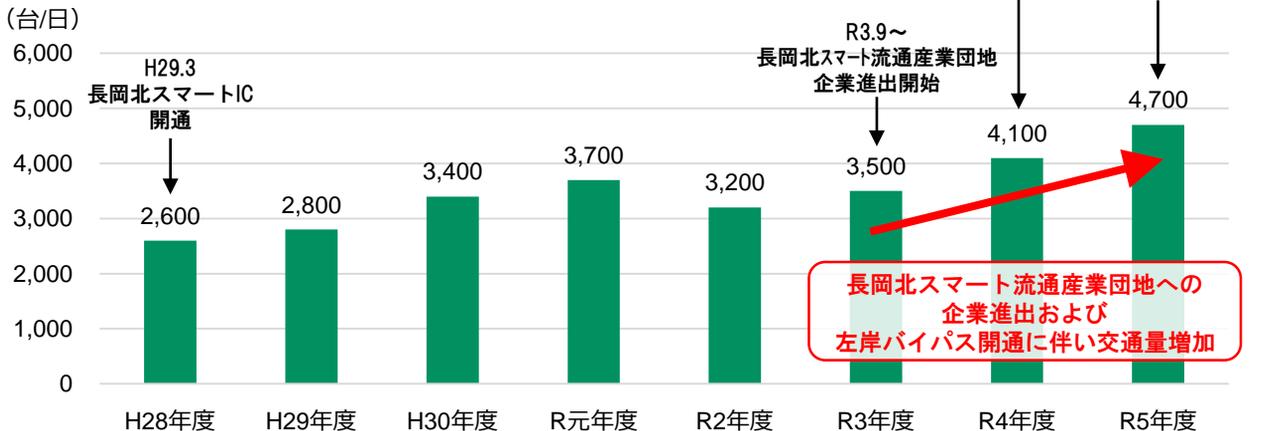


- ①整備主体 長岡地域土地開発公社
- ②総面積 約36.4ha
- ③分譲面積 約26.7ha
- ④区画数 33区画
- ⑤予約分譲開始 平成30年度
完売 令和4年度
- ⑥経済効果
 - ・設備投資額 約213億円
(建物・設備：約170億円
用地：約43億)
 - ・売上額 約250億円
 - ・雇用人数 約1,000人 (うち新規雇用人数：350人)

④拠点性の向上と防災力の強化

- 高速道路とのネットワーク強化により、都市活動の活発化および災害時の緊急避難路としての機能が向上！

【長岡北スマートIC交通量の推移】



出典：NEXCO東日本提供(H29.3.25~R6.3.31交通量データ)